

---

# eラーニング & 学校運営支援プラットフォーム KnowledgeUniversityのご紹介

---



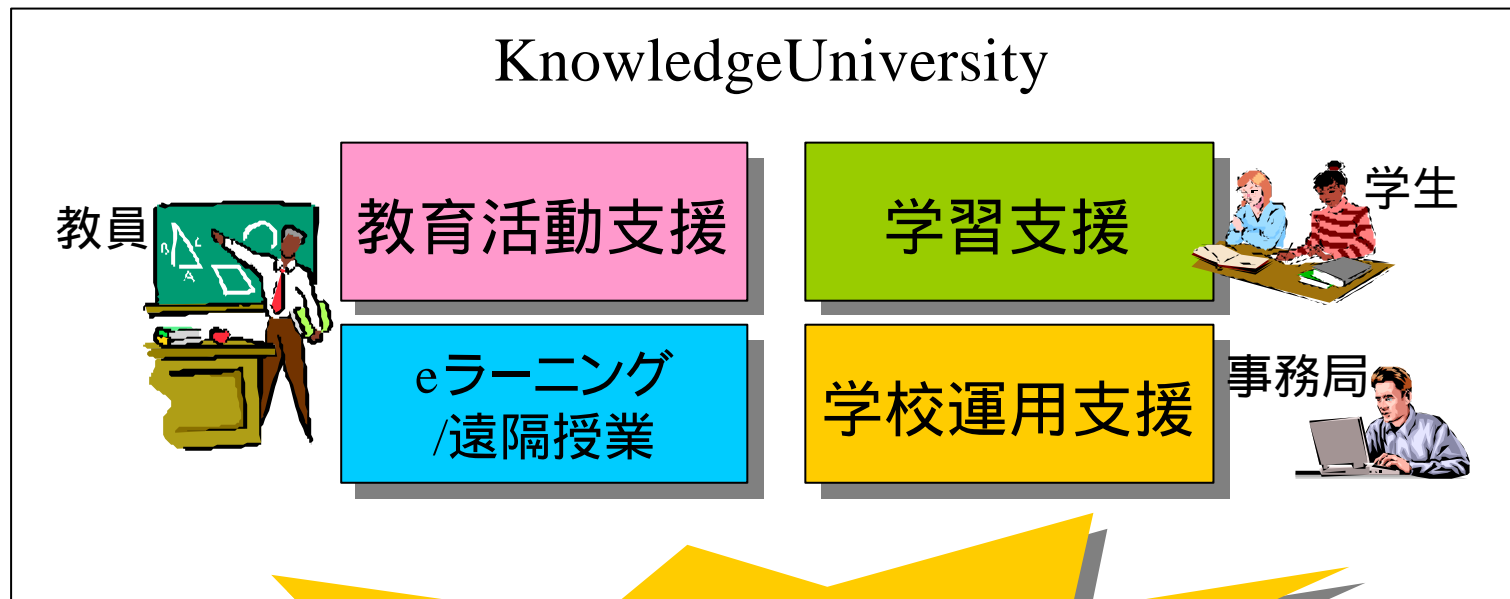
---

# KnowledgeUniversity製品概要

---

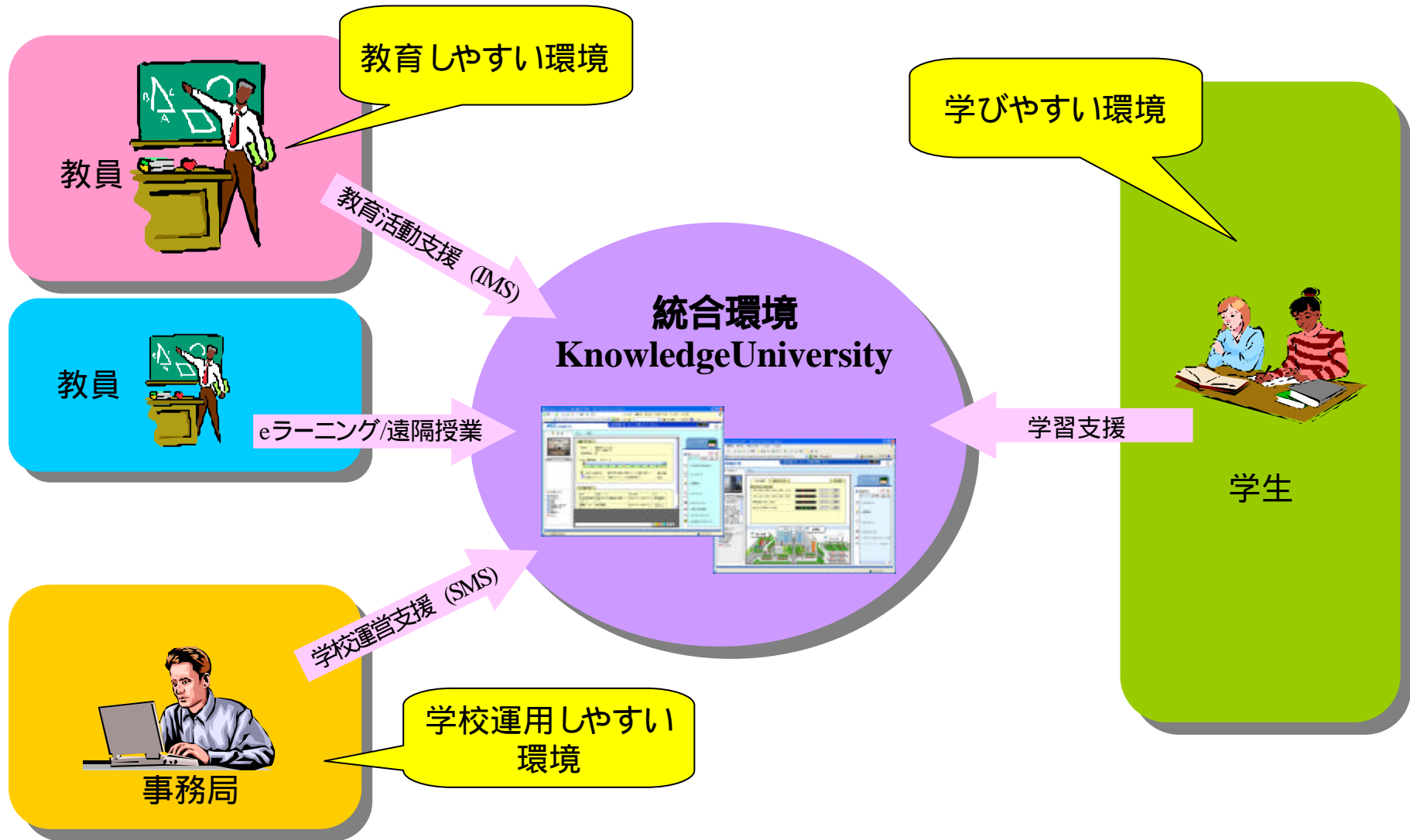
# KnowledgeUniversityとは

KnowledgeUniversityは学校における教員支援、eラーニング、学習支援、学校運営支援など全ての機能を提供する統合環境です。



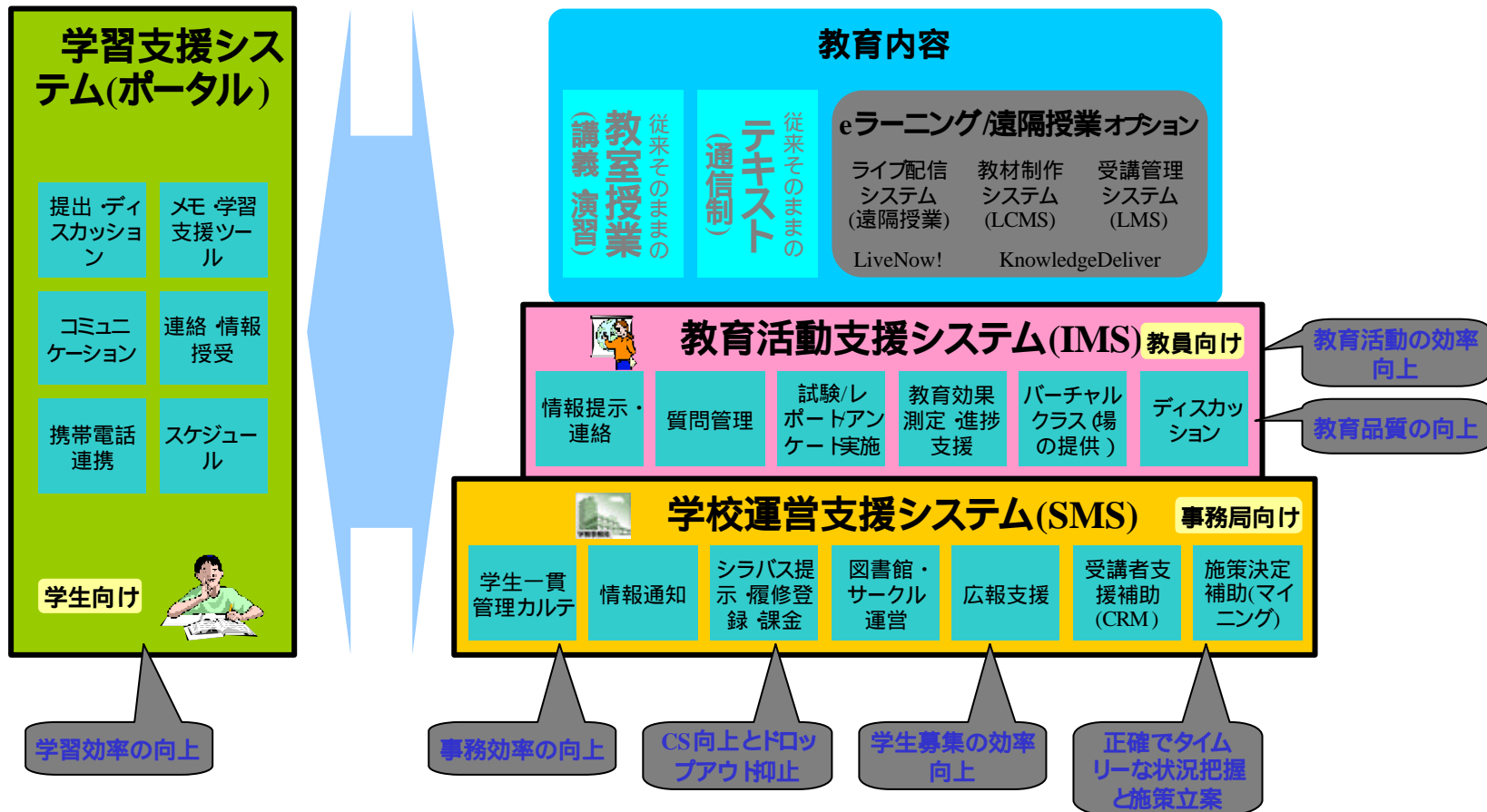
教員、学生、事務局という全てのプレイヤーに対するITサービスを実施する統合環境です。

# KnowledgeUniversityが提供する環境



# KnowledgeUniversityの機能構造

KnowledgeUniversity は、**教員の教育活動支援、学校運営支援、学生の学習支援の主要3機能を持ちます。**



# KnowledgeUniversity

## IMS、SMS、ポータルの主要 3機能紹介



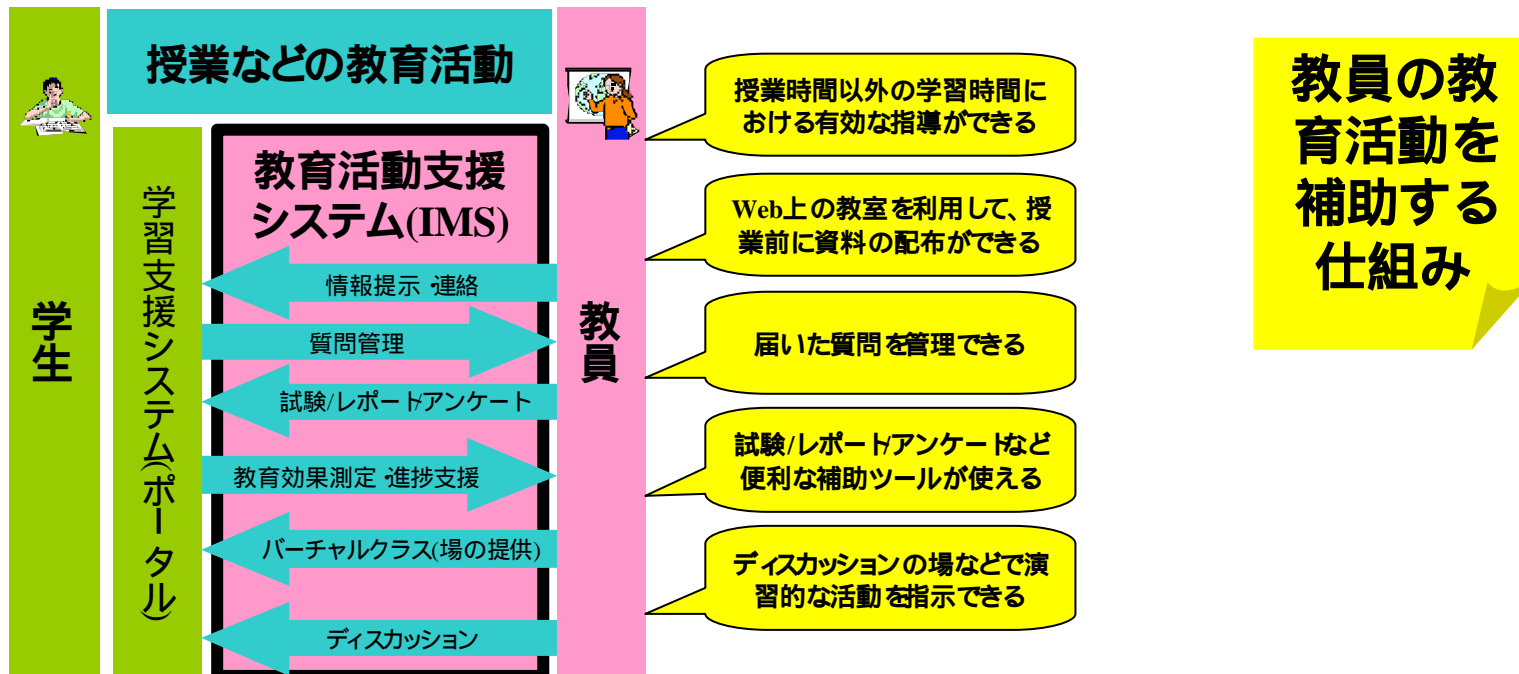
# 教育活動支援システム(IMS)

教育活動の効率  
向上

教育品質の向上

教員が教育活動を効率的、効果的に行なうことを支援するため、学生と教員 学生間の確実な伝達の仕組みの他、試験、レポート、ディスカッションなど教育補助の仕組みを提供します。

ここでいう教育活動は通常の教室授業などを対象とし、教育活動自身の(eラーニング化などの)変更は必要ありません。



## 教育活動支援システム(IMS)概要

該当の科目の教員と履修者が共有できる 教室 (バーチャルクラス) 機能を通し、学習支援機能を実現します。

### IMS = バーチャルクラスを通して実現



教室

各科目別に教室があり、受講する[学生]が集まります。授業参加、課題提出、シラバスの閲覧、掲示板利用が可能です。



講師室

講師への質問や相談が出来ます。また、FAQ等の閲覧が可能です。



課題、レポート

Web上で課題の提出、添削が可能なので、より短時間で結果を確認することが出来ます。また教育効果測定 進捗支援が可能です。



コミュニケーション

チャット、メッセージ、掲示板などを利用して、学生同士や教員とのコミュニケーションが可能です。

事例 :大学で学ぶ事の中でスクーリングは 10%程度、教員やクラスメイトとの議論が大半であるとする教員もいる。



# 画面例(学生側)

**テキスト履修進捗**  
遠隔地でそれぞれに学習しているテキストによる学習の進捗を、受講者間でコメント付きで共有することで意識を高める機能です。

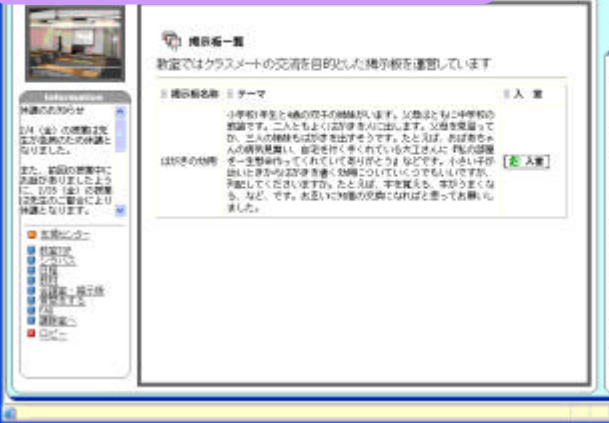
### ある科目の教室トップメニュー

その科目を学習するためのベースです。アンケート、レポート提出、試験、ミニテスト機能など教員から出された課題へのボタンが現れます。



### 会議室

科目の受講者、教員が議論をする場所です。授業後の次回までの議論、集合ディスカッションなどに利用します。



### 科目情報閲覧

その科目の情報を、シラバス、教員自己紹介、授業試験などの形で見ることができます。



### 資料配布

教員から授業利用資料の提示、授業後資料の提示などが行なわれる場所です。ここではオンデマンド教材の制作、掲示機能もあります。



### 質問機能

教員に対して質問を送るQ&A機能、またFAQを掲示する機能があります。来た質問は一覧ステータス管理されます。

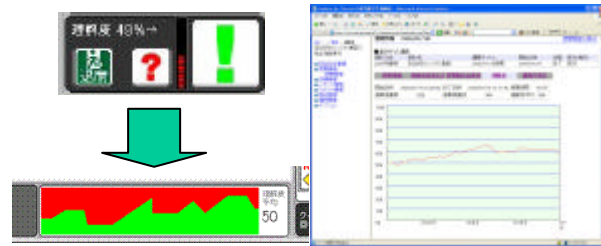


# 画面例

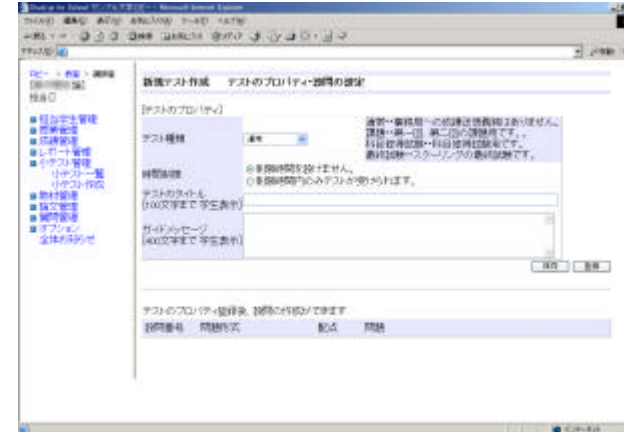
アンケート採取  
(授業評価などの利用も可能)



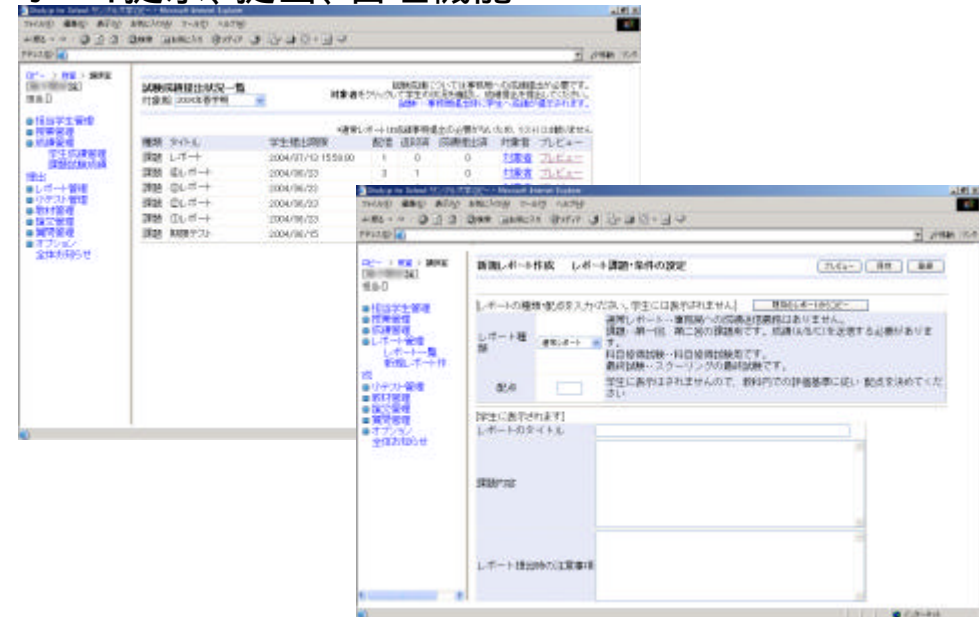
スクリーニング中の理解度フィードバック



小テスト作成・実施・管理機能



レポート提示、提出、管理機能



# 学校運営支援システム(SMS)

CS向上とドロップアウト抑止

学生募集の効率向上

正確でタイムリーな状況把握と施策立案

事務効率の向上

事務局の学校運營業務を効率的、効果的に行なうことを支援するため、学生や教員への確実な伝達の仕組みの他、学生カルテ、募集支援、またデータの分析による施策立案を支援する仕組みを提供します。  
この機能はLMSやIMSが担う学ぶ仕組みとはまったく異なる、スクールマネジメント(SMS)システムとして学校の経営基盤システムです。

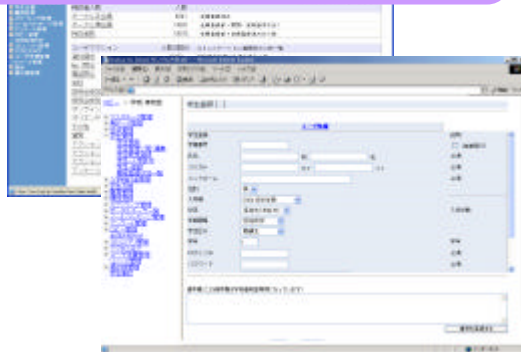


事務局の学校運営を補助する仕組み

# 画面例

## 学生一貫カルテ

学生の基礎情報、活動履歴、問合せ履歴などすべての学生に関する情報を一貫で管理する。



## 対応サジェスジョン

学生の進捗状況、教員の対応状況などを把握し、サービスレベル維持のために必要な対応項目をサジェスジョンします。



## アクセス履歴分析

学生の学習履歴、操作履歴を閲覧して利用動向をマスで把握・分析します。



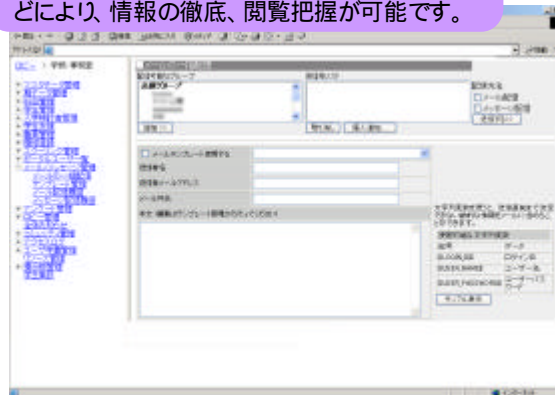
## 履修登録承認

学生はポータル上でシラバス閲覧、履修登録申請が可能であり、事務側でこれを承認することができます。



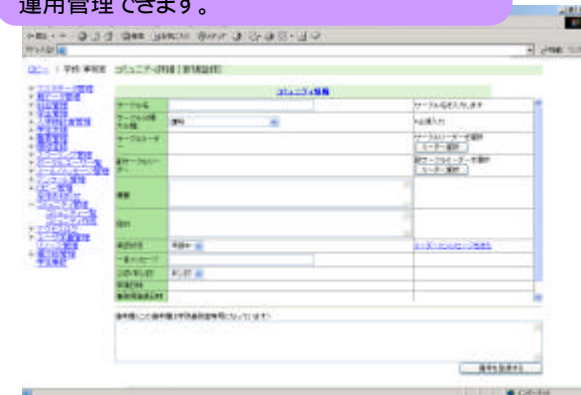
## メールメッセージ一括配信

学生に向けたメール送信や、開封確認ができるメッセージ、公的な掲示であるお知らせ機能などにより、情報の徹底、閲覧把握が可能です。



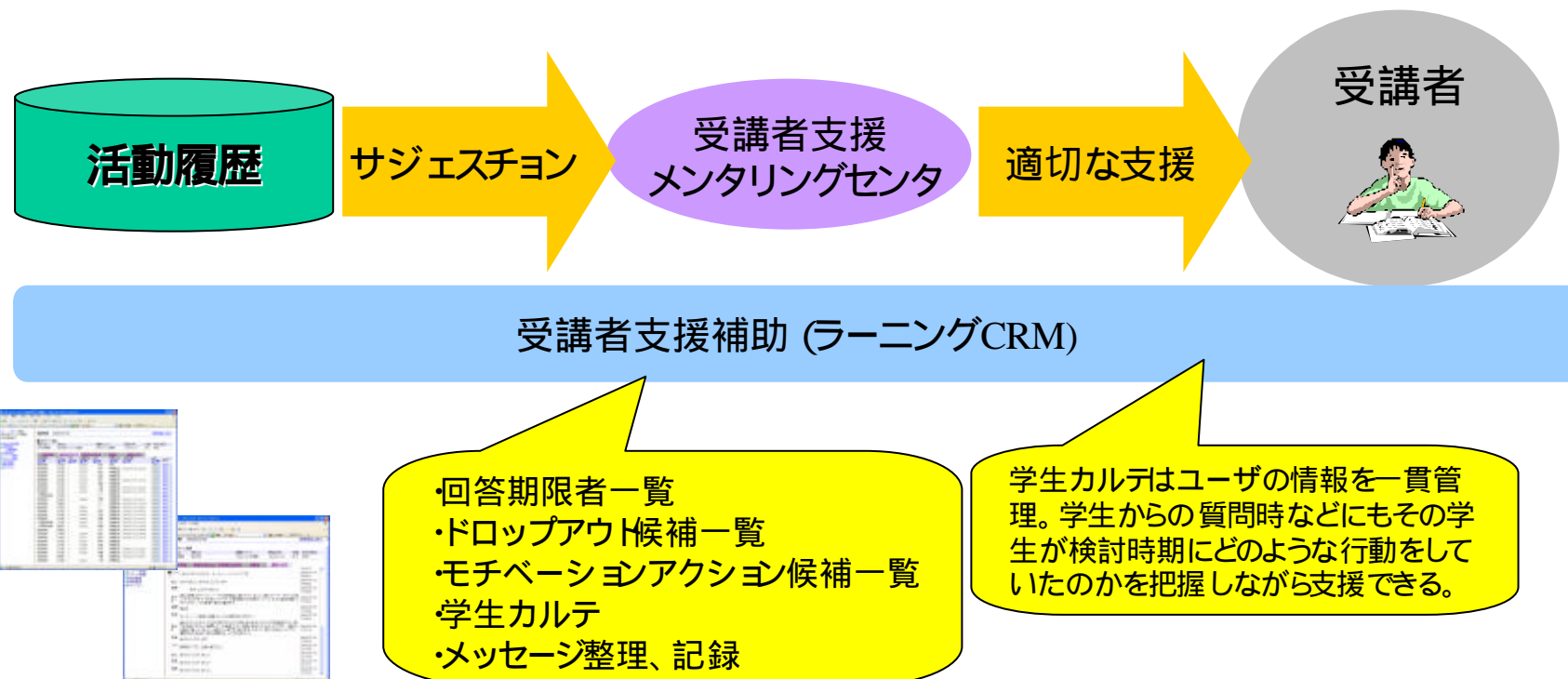
## コミュニティ

学生間、科目履修者間などの会議室および、申請することで開設できる学生主催コミュニティを運用管理できます。



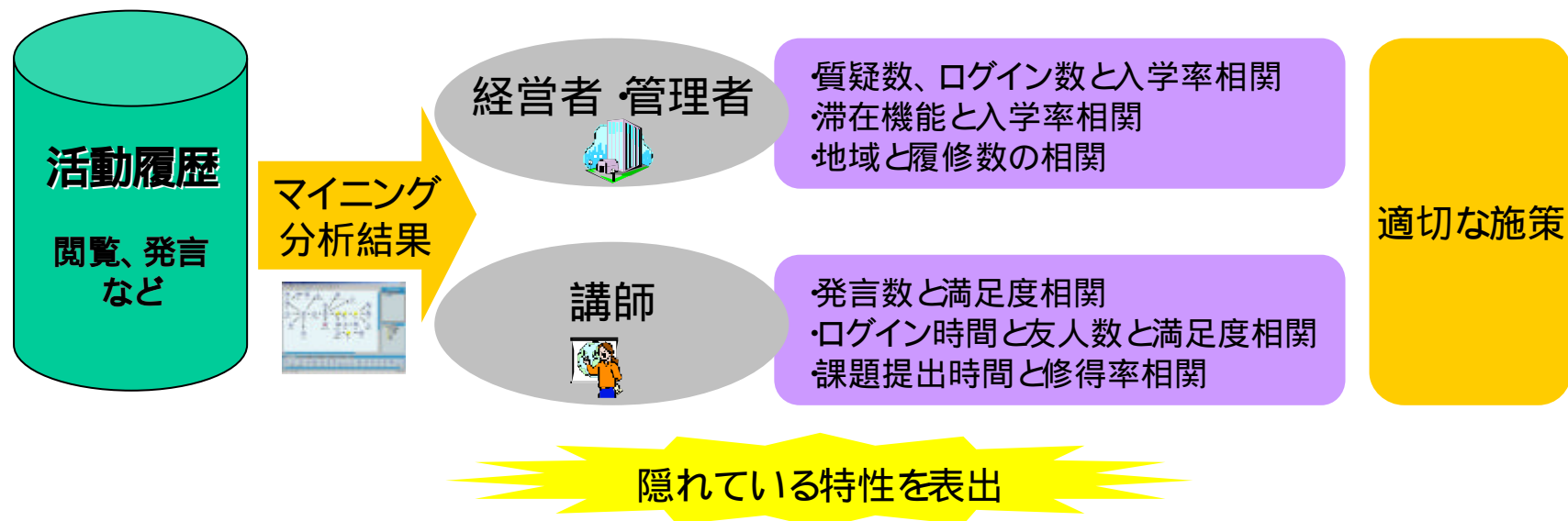
# メリット(ラーニングCRM)

高度な受講者支援へ(ラーニングCRM)。運用のレベルアップを半自動化  
累積される学校活動履歴を分析し、日々のやるべき受講者支援を自動でサ  
ジェスチョンします。



# メリット(LMSマイニング)

施策決定補助 (LMSマイニング) 累積される活動履歴を分析し、施策を導き出す分析へ活用



## コンセプトまとめ

LMSから、『スクールマネジメントシステム (SMS)』へ  
(学ぶ仕組みから、スクールの経営基盤へ)

教材そのものではなく、学ぶための場を提供  
すべての学生の活動をWeb上に  
(単なる教材 + 履歴のeラーニングから、学習の場へ)  
(学びの場・クラス概念・コミュニティ 誘導 選択・IMS)

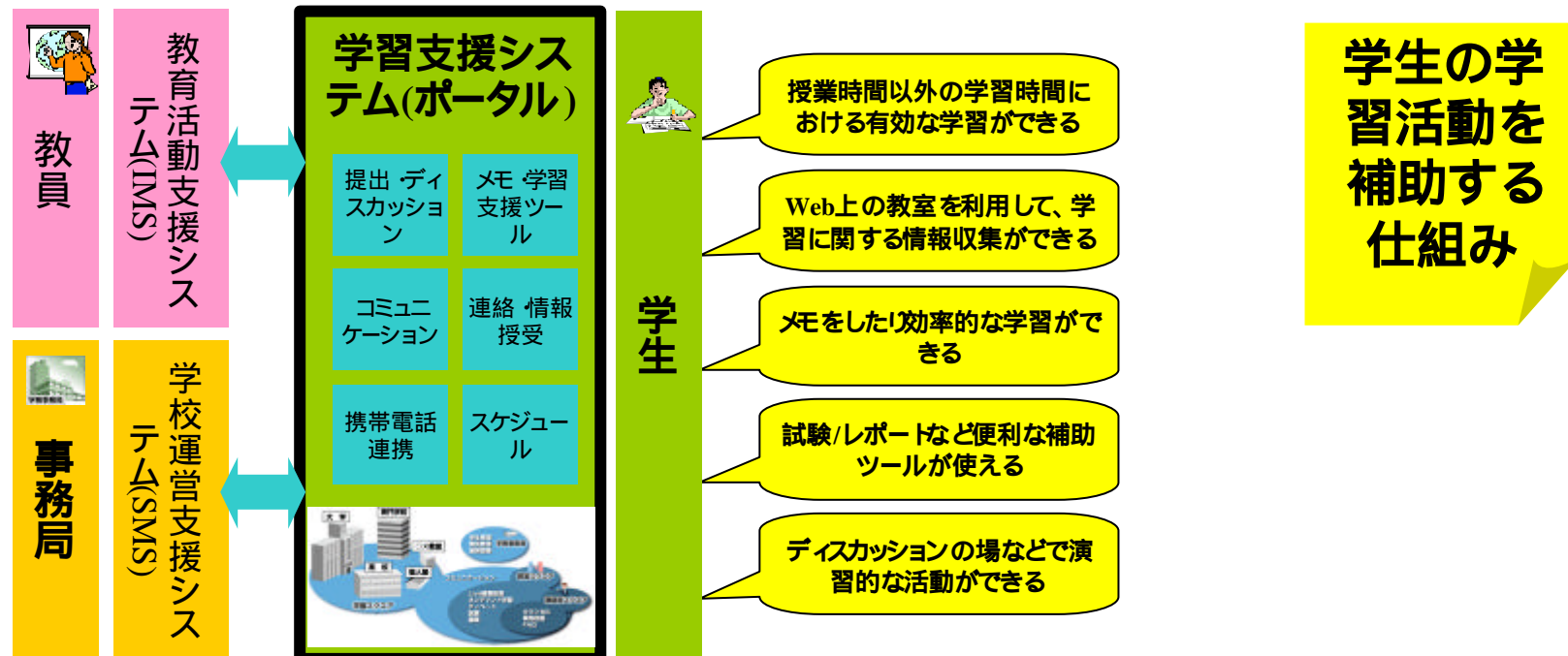
・LMSマイニング  
SMS上で累積される学校活動履歴を分析し、  
施策を導き出す分析へ利用

・ラーニングCRM  
SMS上で累積される学校活動履歴を分析し、  
日々のやるべき受講者支援を自動でサジェスチョンする

(学びの場を実現し、履歴を分析利用して施策立案し、支援をするための環境とする)

# 学習支援システム(ポータル)

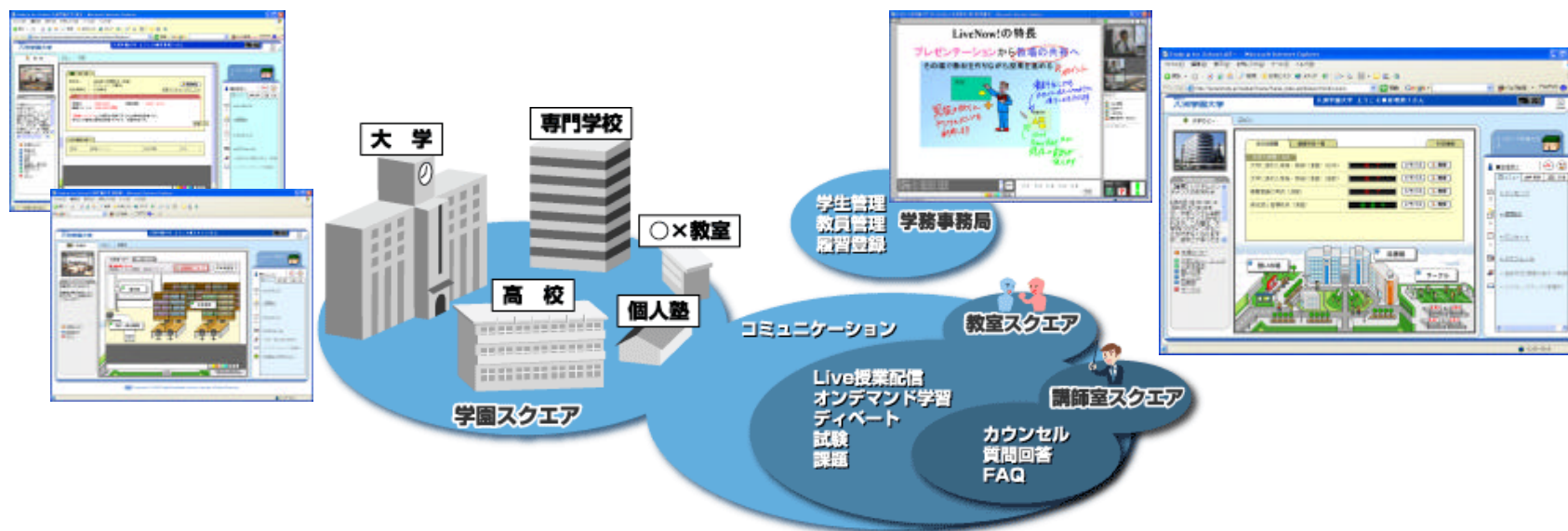
学習効率の向上のために、以下の機能を持ちます。  
学ぶための場 = バーチャル大学、バーチャルクラス概念を提供します。また、学びを支援する各種ツールも含まれます。





# 学習支援システム(ポータル)概要

## キャンパス生活に必要な全ての機能をもつ



### 可能な機能例



教室

各科目別に教室があり、受講する[学生]が集まります。授業参加、課題提出、シラバスの閲覧、掲示板利用が可能です。



講師室

講師への質問や相談が出来ます。また、FAQ等の閲覧が可能です。



課題、レポート

Web上で課題の提出、添削が可能です。また、より短時間で結果を確認することが出来ます。



授業

実際の授業をリアルタイムで他の受講生と同時に受講できます。また、いつでもオンデマンドで受講が可能です。(LiveNow!オプション必要)



学務事務局

履修登録、授業の参加申し込み、証明書発行依頼等を行う事ができます。

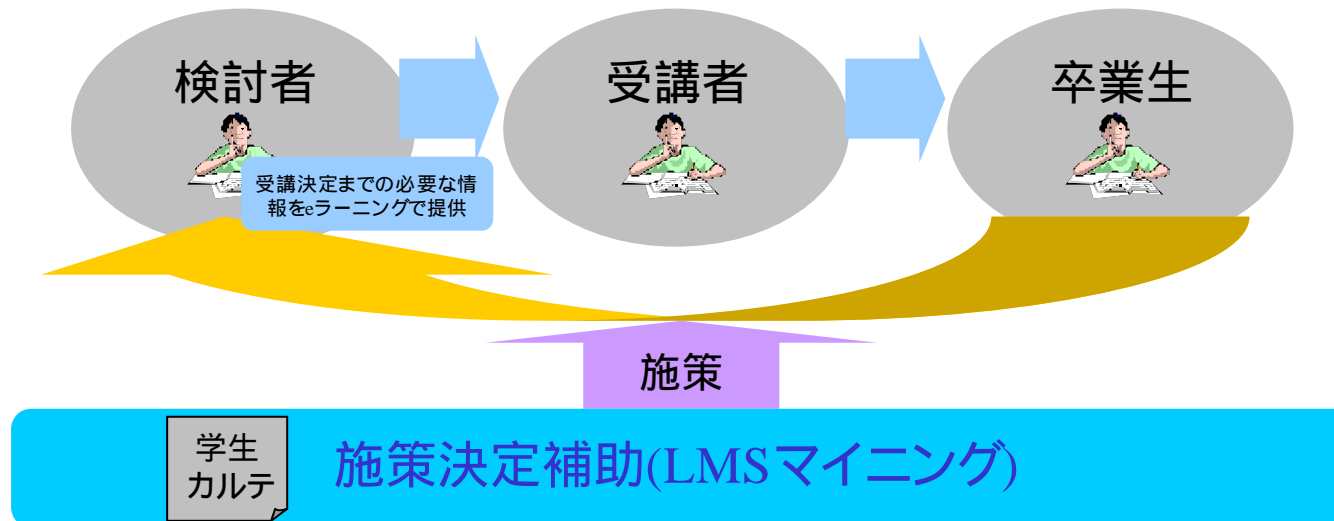


コミュニケーション

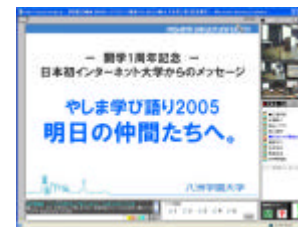
チャット、メッセージ、掲示板などを利用して、学生同士や教員とのコミュニケーションが可能です。

## 学習支援システム(ポータル)の発展像

検討時から卒業後まで(ライフタイムラーニングポータル)学生を一貫管理  
eラーニングの学びの場にて、オープンカレッジなどプロモーション活動を実施、  
卒業後もここに属し、追加で学ぶ講座をサジェスチョンしていく



eラーニングの範囲がプロモーションまで拡大



オープンキャンパスや資料提示などのプロモーションも実施

---

# KnowledgeUniversity 7つの特長

---

## 1) eラーニングだけでも、IMSだけでもありません

eラーニングが学びに関わる仕組みであることに対し、Knowledge Universityは学びだけではなく、教員向けの教育活動支援や、事務局向けの学校運営システム、学生のポータル機能を有する、新しい時代の学校プラットフォームです。

eラーニングによる学習、補習機会の提供に留まらず、教育環境の整備、学校運用の支援機能をもつことで、トータルで効果的な環境整備をすることができます。



## 2) 小さな始め、かつ、高い拡張性を確保

学校のニーズは個々に異なり、かつ将来の発展方向性は捕らえきれないものです。

KnowledgeUniversityではIMS/SMS/ポータル/eラーニングの大きな単位で取捨選択、追加することができるのはもちろん、その中の個別機能も取捨選択、追加することで、貴校の利用進度に合わせて導入することができます。

学習支援システム(ポータル)	学校運営支援システム(SMS)	eラーニング/遠隔授業オプション	教育活動支援システム(IMS)
<input checked="" type="checkbox"/> 提出・ディスカッション	<input checked="" type="checkbox"/> 学生一貫管理カルテ	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ配信システム(遠隔授業)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報提示・連絡
<input type="checkbox"/> メモ・学習支援ツール	<input type="checkbox"/> 情報通知	<input type="checkbox"/> 教材制作システム(LCMS)	<input type="checkbox"/> 質問管理
<input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> シラバス提示・履修登録・課金	<input checked="" type="checkbox"/> 受講管理システム(LMS)	<input checked="" type="checkbox"/> 試験/レポートアンケート実施
<input checked="" type="checkbox"/> 連絡・情報授受	<input checked="" type="checkbox"/> 図書館・サークル運営		<input checked="" type="checkbox"/> 教育効果測定・進捗支援
<input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話連携	<input checked="" type="checkbox"/> 広報支援		<input checked="" type="checkbox"/> バーチャルクラス(場の提供)
<input checked="" type="checkbox"/> スケジュール	<input checked="" type="checkbox"/> 受講者支援補助(CRM)		<input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション
	<input checked="" type="checkbox"/> 施策決定補助(マイニング)		

### 3)オリジナルカスタマイズも可能

貴校独自のニーズにソフトウェアの修正で対応することができます。学生向け画面、履歴の採取方法、分析方法、課金等・・・あらゆる独自のニーズに対応することで、本当に活用される仕組みを導入することができます。



## 4)高いレベルの運用実績

本システムは、日本で初めてのeラーニングライブ配信を面接授業として認める大学の設立に際し、設置申請時から採用された仕組みです。

また、毎日の授業配信はもちろん、全学生、全教員、事務局が日々の活動のベースとして運用されている仕組みです。

設置申請書 <http://notes.yashima.ac.jp/daigaku.nsf/sinsei>

月曜	教室名	学期	授業科目名
2時限	4A	春秋	文学に表れた家庭 家族 1(演習)(日本) 2単位
3時限	4A	春秋	文学に表れた家庭 家族 2(演習)(西欧) 2単位
	5A	春秋	善悪意識の育成(演習) 2単位
4時限	4A	春秋	責任感と習慣形成(演習) 2単位
火曜			
1時限			
2時限	4A	春秋	芸能と人間形成論 2単位
	4B	秋	構想力開発論 2単位
	5A	春秋	礼儀と家庭教育 2単位
	6A	春秋	人生観と進路指導(演習) 2単位
3時限	6A	春秋	ケーススタディ 1(演習) 幼児の体罰と虐待 2単位
4時限	4A	春秋	生産業務効率化論演習 1(現状 改革 改善論) 2単位
	4B	秋	人生と生きがい論 2単位
	5A	春秋	教育と法(教育基本法、社会教育関係法、地方教育行政組織運営法含む) 2単位
	6A	春秋	ケーススタディ 5(演習) 中学生 <される>の要因分析 2単位
水曜			
1時限	4A	春秋	文章 数学 数学的思考論演習 2単位
2時限	5A	秋	規範意識の育成 2単位
4時限	4A	春秋	アイデア発見・連想能力開発スキル演習 2(文章から) 2単位
	5A	春秋	プレゼンテーション・スキル演習(組織論 経営報告書提案) 2単位
7時限	4A	春秋	アイデア発見・連想能力開発スキル演習 3(物 論理から) 2単位
木曜			
2時限	4A	春秋	発達特性と習慣形成(演習) 2単位
3時限	5A	春秋	論述力開発スキル演習 2(対人・人事論等) 2単位
4時限	4A	秋	学校週5日制と家庭 学校 地域 2単位
金曜			
1時限	4A	春秋	レファレンスサービス演習 1単位
2時限	4A	春秋	正義感の育成(演習) 2単位
	5A	春秋	乳幼児のしつけ(演習) 2単位
3時限	4A	春秋	リーディングアビリティ開発スキル演習 1(業務報告書要約 簡易書き) 2単位
	5A	秋	小学校道徳教育と家庭教育 2単位
4時限	4A	春秋	日本民衆宗教概論(演習) 2単位
6時限	4A	春秋	親と道徳教育教材論 2単位



2004年4月開学の八洲学園大学はeラーニングで全ての単位が履修でき、入学から授業履修、レポート提出、カウンセリング、クラブ活動まで全てのキャンパス生活にeラーニングを本格採用した正規大学です。

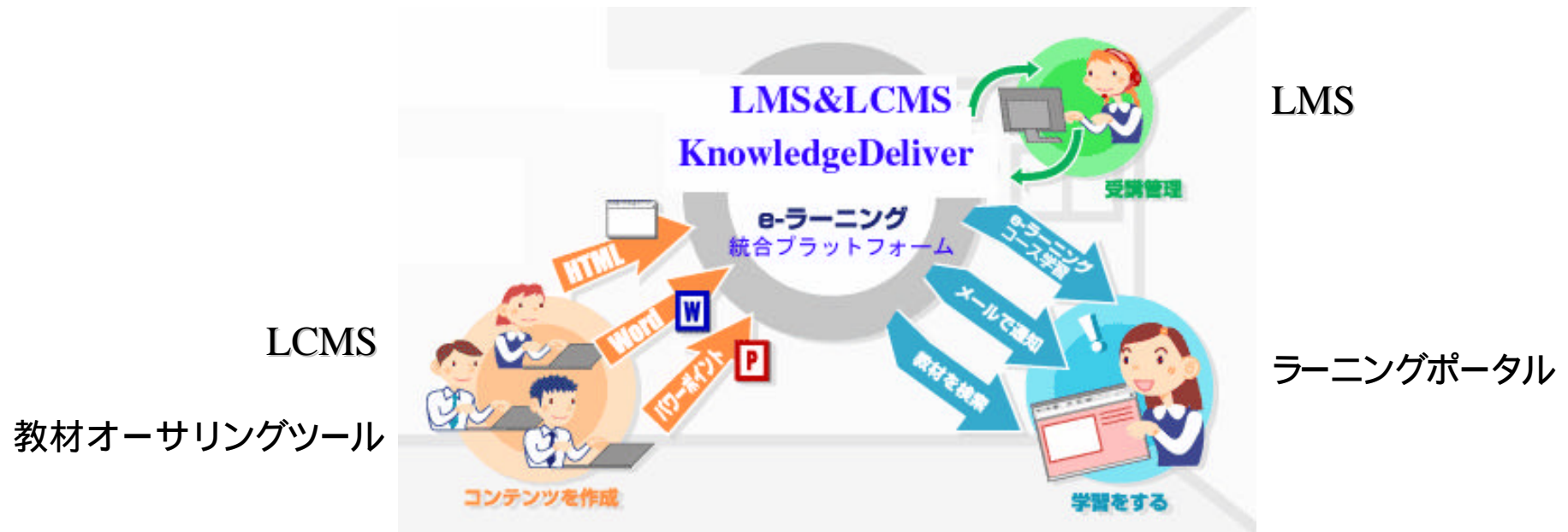


## 5) LMS, LCMSもオプションでシームレスに追加可能

### Knowledge Deliver

オンデマンドeラーニングを利用される方には、Knowledge Deliverがオプションでシームレスに追加できます。Knowledge Deliverはスケーラビリティ豊かで、実績豊富な統合型eラーニングプラットフォームです。SCORM1.2認定済のLMS (受講管理)のみならず、教材オーサリングツール (コンテンツ作成)とLCMS(コンテンツ管理)、ラーニングポータルをシームレスなWeb環境で提供します。

オンデマンドeラーニングのキーポイントはコンテンツです。受講管理のみでなくコンテンツ作成・管理・配信機能が統合されたことによって、大きな効果を上げるeラーニングを実現します。またSCORM1.2準拠のため市販のコンテンツを利用することも可能です。



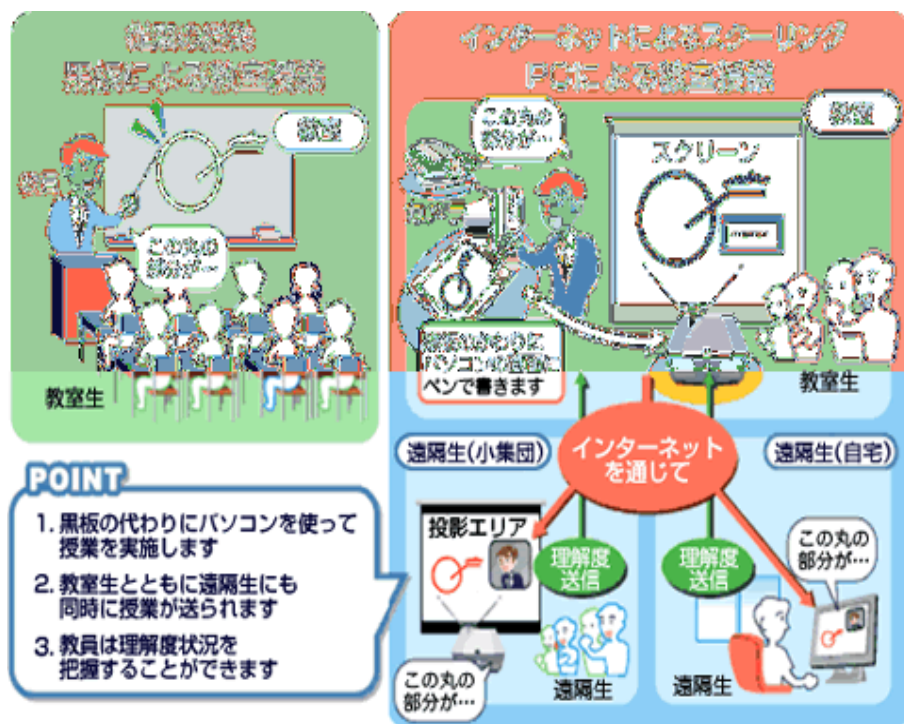


## 6) 遠隔授業もオプションでシームレスに追加可能

◉ Live Now!

ライブ講義配信を利用される方には、LiveNow!がオプションでシームレスに追加できます。LiveNow!は教室授業をそのまま家庭や遠隔の教室に配信できる仕組みです。

LiveNow!で配信した授業は出席管理などシームレスに連動しています。また、配信した授業をオンデマンドで閲覧することも可能です。



## 7) 運用のご支援もアウトソースで提供できます。

eラーニングの成功はシステムや設備だけではもちろん実現できません。

教員の皆様や学生に対してその有効な利用をしっかりと促進すること。これを御校の内部に入ってお請けするのが「運用支援アウトソースメニュー」です。

弊社では大学におけるeラーニングの教材制作、助手、運用、適用、評価プロセスを熟知しているスタッフを、実際に八洲学園大学様等に派遣しております。

メーカーが責任をもって派遣するスタッフによる運用サービスをご検討ください。

eラーニングによる教育をスムーズに行うために、  
各種の支援活動をしています。

MC

**教員支援**  
メディアセンター

教員の方へソフトの利用方法や教材作成を代行・支援しています。



SC

**学生支援**  
学生支援センター

学生一人ひとりの学習を行動、環境の面で支援しています。



**システム運用**  
メンテナンスセンター

大学及びデータセンター内の設備やソフトウェアを運用しています。



教員の授業実施をサポート

充実した大学生活を強力サポート

メディアセンター



教員に対してインターネットを利用した効果的授業の方法を支援します。また、授業を欠席してしまった場合や、再度復習をしたい場合に備えて、オン・デマンド授業コンテンツを配信します。

助手

教員のパソコン操作を補佐します。

学生支援センター



■担当サポーター  
クラス担任として、学生の支援をいたします。その後は、個別に卒業までみなさんをサポートいたします。また、履修登録、授業の参加申し込み、証明書発行依頼等の依頼や、各種事務の窓口となります。



■コミュニティ担当  
学生間の交流をサポート致します。学内イベントの企画や、サークル活動を積極的に支援いたします。



メンテナンスセンター

学生のみならずが快適に授業を受けられるように、学内コンピュータや校内ネットワークの保守・管理をいたします。授業配信システムの保守・管理もいたします。

---

# 株式会社デジタル・ナレッジのご紹介

---

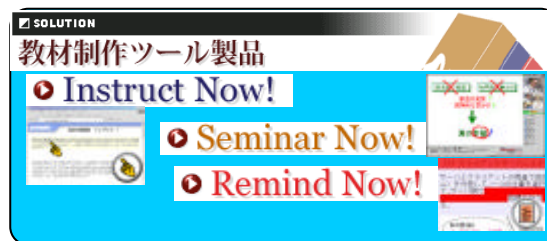
# デジタル・ナレッジご紹介



デジタル・ナレッジは1995年設立のeラーニング専門ベンダーです。  
LMS・LCMS 教材制作ツール、ASPサービス、システム構築を提供しています。  
多くの御客様に適用・フォードバックすることで、有効なコンセプトと、より使いやすい操作性を実現しています。

所在地 東京都千代田区飯田橋4-5-11 パール飯田橋ビル4F  
Tel/Fax 03-5215-1131 / 03-5215-1132  
URL http://Study.jp  
設立 1995年12月20日  
代表者 はが 弘明 (日本イーラーニングコンソシアム理事)  
資本金 40,450,000円 (取締役、日本アジア投資、東京三菱銀行)  
関連会社 株式会社デジタル・ナレッジ・ユニバーシティ・ラーニング

採用実績： 株式会社明光ネットワークジャパン 株式会社コムスン  
TAC株式会社 鹿島建設株式会社  
株式会社社会学館 (司法試験伊藤塾) 株式会社ファミリーマート  
株式会社ウェブスタディ 株式会社Jストリーム  
中央出版株式会社 日商岩井(株)  
学校法人麻生塾 キヤノン株式会社  
学校法人八洲学園 四国電力株式会社  
大阪府立大学 千葉銀行  
デジタルハリウッド株式会社 (デジハリ) オムロン  
ソニー株式会社  
(順不同、敬称略)



# デジタル・ナレッジご紹介

1995年の設立以来、eラーニング専門ソリューション企業としての活動の中で豊富な導入実績があるだけでなく、導入から運営までeラーニングに関するあらゆるノウハウを有しています。

## 教育関連企業 (商用eラーニング)への導入実績

中央出版株式会社 / 伊藤真の伊藤塾 (株式会社法学館) / 資格の学校TAC (TAC株式会社)  
/ デジタルクリエイタースクールのデジハリ(デジタルハリウッド株式会社) / エルゼビア・ジャパン  
/ SAPジャパン など

## 企業、官公庁への導入実績

株式会社三井住友銀行 / 株式会社コムスン / オムロン株式会社 / 四国電力株式会社 / 株式会社千葉銀行  
/ 鹿島建設株式会社 / キヤノン販売株式会社 / キヤノン株式会社 / ソニー株式会社 / 東京税理士会  
/ 中央省庁 など

## 大学、高等学校への導入実績

豊橋創造大学 / 聖マリアンナ医科大学 / 大阪府立大学 / 工学院大学 / 東北大学 / 千葉大学  
/ 群馬大学 / 名古屋大学 / 八洲学園大学 / 蔵王高等学校 など

### 本システムユーザ事例

学校法人  
**八洲学園大学**

eラーニングだけで卒業できる日本で初めての大学は、本システムを利用して文科省認可されました。

### 本システムユーザ事例

**デジタルハリウッド大学**  
THE UNIVERSITY OF DIGITAL CONTENT

構造特区で開学したデジタルハリウッド大学で採用されています。

# KnowledgeUniversityの情報サイト

事例紹介 <http://www.digital-knowledge.co.jp/04-introduction/06g.html>  
八洲学園大学様実サイト <http://potal.study.jp/ygu>  
デジハリ大学様実サイト <http://potal.study.jp/dhu>  
ASPサイト <http://study.jp/school/>  
デモ、八洲学園大学見学希望は <http://Study.jp/C>